

速報!

木ノ下歌舞伎 「桜姫東文章」

現代演劇×歌舞伎の化学反応にご期待ください!

歌舞伎を多角的な視点でとらえ直し現代に置き替え上演し注目を集める木ノ下歌舞伎が、待望のりゅーとぴあ再登場!脚本・演出に国内外で活躍するチェルフィッチュの岡田利規を迎え、歌舞伎の傑作『桜姫東文章』に挑みます。出演は活躍中の若手演技派の成河と石橋静河が決定!どうぞご期待ください。

令和5年2月26日(日)13:00開演
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・劇場

◆作/鶴屋南北 ◆監修・補綴/木ノ下裕一

◆脚本・演出/岡田利規 ◆出演/成河、石橋静河 ほか

◆料金/全席指定:5,000円 U25:2,500円

※[U25]公演時25歳以下の方対象(未就学児を除く)。ご入場時に年齢がわかるものをご提示ください。

※この公演は国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催いたします。

◆発売日/会員先行:12月1日(木) 一般:12月3日(土)

※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取扱います。

◆お申込み・お問合せ/

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

TEL.025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)



岡田利規

©Kikuko Usuyama



成河



石橋静河



木ノ下裕一

©Naoko Azuma

《関連企画》

「木ノ下歌舞伎プレ講座」(仮)

木ノ下歌舞伎公演で上演する
「桜姫東文章」についてわかりやすくご案内します。

令和4年12月2日(金)19:00~20:30
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・練習室4

【講師】木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰)

【定員】30名 ※先着順・定員になり次第締切

【参加費】500円

【お申込み方法】氏名・電話番号を明記し、りゅーとぴあ「木ノ下歌舞伎講座」係まで
[Eメール] engeki@ryutopia.or.jp [FAX] 025-224-5626

※お申込みいただいた全ての方へ、1週間以内にご返信いたします。お申込み後、期日までにご返信が届かない場合は、下記までお問合せください。

【受付開始】10月2日(日)

【お問合せ先】りゅーとぴあ事業企画部

TEL.025-224-7000(平日10:00~18:00/休館日除く)

きのしたゆういち

木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰)

1985年和歌山市生まれ。小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『隅田川』『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『糸井版 摂州合邦辻』『義経千本桜 一渡海屋・大物浦一』など。2015年に再演した『三人吉三』にて読売演劇大賞2015年上半期作品賞にノミネート、2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。

渋谷・コクーン歌舞伎、神田伯山の補綴を務めるなど、外部での古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。

平成29年度芸術文化特別奨励制度奨励者。第38回(令和元年度)京都府文化賞奨励賞受賞。令和2年度京都市芸術新人賞受賞。

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2
(白山公園内)
<https://www.ryutopia.or.jp>

主催:公益財団法人新潟市芸術文化振興財団